



## 定例プレスリリース（令和 7 年 12 月 22 日）

### プレスリリース事項

1. 松屋銀座で「傘福」が展示されます（商工港湾課）
2. 合格祈願米の寄附贈呈式を行います（学校教育課）
3. シアターセッション in サカタの開催（文化政策課）

定例プレスリリースは原則週一回、毎週月曜日に行います（月曜日が休日および祝日の場合は翌日）。次回の定例プレスリリースは令和 8 年 1 月 5 日（月）に行います。

#### ●プレスリリースに関するお問い合わせ

市長公室広報広聴係 池田

TEL 26-5706、FAX 26-3688

Eメール [koho@city.sakata.lg.jp](mailto:koho@city.sakata.lg.jp)

令和 7 年 12 月 22 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 松屋銀座で「傘福」が展示されます —地域の魅力を首都圏へ発信—

本市は令和 5 年 6 月より、SHIBUYA QWS（渋谷キューズ）にパブリックメンバーとして参画しました。令和 6 年度からは、酒田市の東京の拠点として現地に職員を配置し、首都圏の企業とのネットワーク構築、情報発信、連携機会の創出に取り組んでいます。

この度、東京を中心に活動し地域と都市をつなぐプロジェクトを数多く手がけている丸橋企画株式会社とのつながりから、銀座の老舗百貨店「松屋銀座」との連携が実現しました。

酒田市の伝統工芸品「傘福」が、100 周年を迎えた松屋銀座の迎春装飾としてショーウィンドウに展示され、店内での販売も行われます。今回の展示にあたっては、傘福の制作に長年携わってきた酒田商工会議所女性会および特定非営利活動法人かさふくの協力を得て、地域の手仕事の魅力を丁寧に表現しています。銀座という一等地で、酒田の文化を紹介できることは、観光誘客のみならず、シティプロモーションにも寄与する取り組みとなります。

### ◆ポイント

- SHIBUYA QWS を拠点としたマッチングにより、地域と都市をつなぐ新たな連携が実現しました。
- 日本三大吊るし飾りの一つである傘福を、家族の健康や幸せを願う文化的背景とともに紹介します。酒田の手仕事の魅力を伝える機会となります。
- 国内外から多くの人々が訪れる銀座での展開により、酒田市の認知度向上、観光誘客、販路拡大など、地域経済への波及効果が期待されます。

○展示期間／12 月 26 日（金）～令和 8 年 1 月 6 日（火）

○展示場所／松屋銀座 正面ウィンドウ、正面口プロモーションスペース  
地下大ウィンドウ

○販売場所／松屋銀座 店頭（現在販売中）

◆地下大ウィンドウでの展示および店頭販売は 1 月 5 日（月）まで

### ●お問い合わせ／

酒田市産業振興まちづくりセンターサンロク 斎藤奈美 鈴木里彩  
商工港湾課企業立地・産業振興係（SHIBUYA QWS 駐在）  
Tel 26-6066 E メール 36webmaster@sanroku.jp

令和 7 年 12 月 22 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 合格祈願米の寄附贈呈式を行います

このたび、庄内みどり農業協同組合様から市内の中学 3 年生に合格祈願米を寄贈いただきます。

つきましては、贈呈式を次のとおり行いますので、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

○市内の中学 3 年生が、来るべき高校受験に夢と希望を持って臨み、春からの高校生活が楽しく充実したものであってほしいという切なる願いを込めて、地元産米の PR や食農教育活動の一環として、学問の神様を祀る鶴岡天満宮でご祈祷した高級ブランド米「つや姫」を合格祈願米として寄贈いただくものです。

○昨年度に引き続き、市内の中学 3 年生全員に贈られます。

### 【贈呈式】

○日 時／1 月 7 日（水）午後 1 時 30 分～

○場 所／市役所 3 階 第一委員会室

○寄 贈 者／庄内みどり農業協同組合 代表理事組合長 田村 久義 氏

○寄贈物品／合格祈願米（銘柄：特別栽培米つや姫・量目：300 g / 袋）計 824 袋

○寄贈対象／市内の中学 3 年生、中学校教職員（校長、教頭、3 年学年主任、3 年学級担任、3 年学級副担任）

○市出席者／教育長、農林水産部長、教育次長

●お問い合わせ／教育委員会学校教育課 小野

TEL 26-5776 FAX 23-2257

E メール gakkyo@city.sakata.lg.jp

令和 7 年 12 月 22 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 高校演劇×脚本家×多様性＝？？？

### 「シアターセッション in サカタ」を開催します

文化芸術を通してジェンダーや多様性について考えるきっかけとし、来場者が新たな価値観と出会う場を創出することを目的として標記事業を開催します。

取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

#### ◆ポイント

- 第 1 部では庄内地域の高校演劇部（酒田東、酒田西、鶴岡中央）が、脚本家で演出家の館そらみさん指導のもと創り上げるトランスジェンダーをテーマとした即興劇を披露、3 校合同によるこの日限りの特別な公演です
- 第 2 部は連続テレビ小説「虎に翼」、アニメ「ぼっち・ざ・ろっく！」などの脚本で知られる吉田恵里香さんによるトークショーを開催し、客席からの質問も受け付けます
- 司会は本市出身の活動写真弁士、佐々木亜希子さんです

○日時／1 月 12 日（祝）午後 1 時～（午後 0 時 15 分開場）

○場所／希望ホール

○内容／①庄内地区高等学校演劇協議会による即興劇②吉田恵里香氏トークショー③出演者・関係者によるアフタートーク

○出演者／庄内地区高等学校演劇協議会（酒田東、酒田西、鶴岡中央の各高校の演劇部）、吉田恵里香さん（脚本家・小説家）、館そらみさん（脚本家・演出家）、虹をかける会、佐々木亜希子さん（活動写真弁士／司会）



高校演劇部（3 校合同）



吉田恵里香さん



館そらみさん



佐々木亜希子さん

お問い合わせ／文化政策課文化芸術係 東海林（希望ホール内）

Tel 0234-24-2982 Eメール art@city.sakata.lg.jp



# 演劇 × 多様性

高校生と脚本家が  
ジェンダーと多様性を考えてみる

2026  
12月 祝月

13:00- 開場 12:15  
希望ホール(酒田市民会館)

# セッション in サカタ

観覧無料 ※入場にはチケットが必要です

チケット配付開始

10月15日(水)～ ※お1人様4枚まで、予定枚数に達し次第終了

チケット取り扱い

・希望ホール(休館日を除く9:00～19:00)

・酒田市交流ひろば(平日9:00～17:00)ほか

## PROGRAM

### 13:10- 即興劇公演

高校生による! /

出演 庄内地区高等学校演劇協議会

演出 脚本家・演出家 館そらみ氏

トランスジェンダー監修

渡部香織氏・砂川泰未氏(虹をかける会)



### 14:00- トークイベント

脚本家 吉田恵里香氏による! /

テーマ

明日はもっと自分らしく

～エンタメから考える“当たり前”のアップデート～

出演

脚本家・小説家  
吉田恵里香氏

※NHK連続テレビ小説『虎に翼』やTBSドラマ『君の花になる』などの数多くのドラマやアニメの脚本を手がける



### 15:00- アフタートーク

出演者・関係者による! /

出演

演劇部の高校生

× 吉田恵里香氏

× 館そらみ氏

× 虹をかける会



館そらみ氏



司会

活動写真弁士  
佐々木亜希子氏  
(酒田市出身)

※酒田市の男女共同参画・女性活躍推進についての取り組みや、酒田市男女共同参画推進センター ウィズの登録団体の活動を紹介する展示コーナーもあります。 ※就学前のお子様もご入場いただけます。 ※当日は託児をご利用いただけます。お申し込みは12月26日(金)までNPO法人にこっと(0234-23-6330)へ

主催: 酒田市 酒田市文化芸術推進プロジェクト会議

酒田市の文化芸術推進事業は、文化芸術基本条例と文化芸術推進計画に基づき実施されています。



## CASTS



## 庄内地区高等学校演劇協議会

おはようございます。庄内地区高等学校演劇協議会です。私達は「演劇熱東発令中!」酒田東高校、「一生懸命」酒田西高校、「カオスと感動」鶴岡中央高校の三校の演劇部から成り立っています。5月～6月に定期公演、9月に地区大会、県大会、東北大会…というように1年を通して演劇活動に励んでいます。この度はこのような素敵な企画に参加させていただき、とても嬉しく思っています。今、社会で起きていることを、今を生きる私達が、今しかできない方法で表現したいと思っています。どうぞ、よろしくをお願いします。



## 脚本家・小説家 吉田恵里香

1987年生まれ。神奈川県出身。主な脚本執筆作に2024年度前期連続テレビ小説『虎に翼』、映画『ヒロイン失格』、ドラマ『30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい』『君の花になる』などテレビドラマから映画アニメまで数々の作品の脚本を手がける。ドラマ『恋せぬふたり』で第40回向田邦子賞・第77回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。アニメ『ぼっち・ざ・ろっく!』で第9回ANIME TERNDING AWARDS最優秀脚色賞を受賞。執筆した小説に『恋せぬふたり』『にじゅうよんのひとみ』などがある。



## 脚本家・演出家 館そらみ

東京生まれ、トルコ・コスタリカ育ち。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。2009年に劇団ガレキの太鼓を立ち上げ、これまで20作以上の演劇公演の主宰・作・演出を務める。その後映像分野に進出し、現在までテレビドラマや映画の脚本家として活動中。ワークショップデザイナーとして、国内外で演劇や脚本に関するワークショップを数多く実施。専門学校・大学での講師や、コミュニケーション教育プログラムなどで、これまで50校以上の教育プログラムにも携わった。国内外を旅しながら、地方創生や市民との演劇創作にも取り組む。



## 活動写真弁士 佐々木亜希子

山形県酒田市出身。NHK山形放送局でキャスターを務め、2001年より活動写真弁士として全国各地の映画祭や上映会、学校公演などに出演。コメディ、時代劇、史劇、現代劇、ラブロマンス...幅広いジャンル250作を手がけ、的確でウィットに富んだ台本、七色の声と緩急自在の語りが魅力の、今もっとも活躍する活動弁士の一人。朝ドラ『虎に翼』で伊藤沙莉の活弁指導、CS衛星劇場高峰秀子生誕100年・斎藤寅次郎生誕120年特集で活弁。2025年4月ペルー・コロンビア活弁ツアーを大盛況に終える。『カツペン!』などアナウンサーのナレーション技術と活弁の技術を活かした自然な映画音声ガイドも150作以上。NPO法人Bmap理事長。著書『カツペンっておもしろい!現代に生きるエンターテインメント「活弁」』。朗読や舞台、司会、講師なども務める。

## トランスジェンダー監修 渡部香織・砂川泰未

LGBTQ当事者をはじめ多様な個性を持つ個人とそれを支援する団体『虹をかける会』のメンバー。『虹をかける会』では、差別のない多様な性を認め合う共生社会の実現に向け、様々な支援・啓発活動を行っている。

今回の高校生による即興劇では、制作においてトランスジェンダー表現の監修を担当。1月10日には、出演者・関係者のトランスジェンダーに関する理解を深めるため、LGBTQ当事者としてトークセッションを行う。

## 希望ホール(酒田市民会館)

〒998-0043 山形県酒田市本町二丁目2番10号 TEL: 0234-26-5450

休館日: 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3)

<https://kibou-hall.sakata.yamagata.jp/>

※希望ホールおよび市役所駐車場には限りがあります。お車で越しの場合は公共交通機関のご利用や乗り合わせ、周辺有料駐車場利用などのご協力をお願いいたします。



KIBOU HALL  
SAKATA CIVIC HALL